

入院費の計算方法が変わります

高島市民病院では、4月1日から入院費を包括医療費支払い制度（DPC制度）による計算方法に変更します。

DPC制度とは

DPC制度は、国が推奨する医療費支払い制度です。手術・リハビリテーション・食事・特定の薬剤等を除く診療行為が包括され、患者さんが入院期間中に最も医療資源を投入された疾患について、厚生労働省が定める1日当たりの金額で請求する制度です。

DPC制度により入院費の総額は、これまでの「出来高算定」よりも疾患や入院期間によって高くなることも、安くなることもありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

（参考）これまでの医療費算定方法

実施したそれぞれの診療行為（検査・投薬・注射など）の金額を積み上げて医療費を算定。

よくあるご質問

Q. どうしてDPC制度を導入するのですか？

A. DPC制度は、国の政策として医療の標準化のために、急性期医療を担う病院を対象に推進されています。高島市民病院は地域の急性期基幹病院であることからDPC制度を導入します。

Q. 3月31日以前から入院している場合の計算方法はどようになりますか？

A. 2か月間は経過措置としてこれまでどおり計算し、6月1日以降も継続して入院されている方はDPC制度での請求となります。

Q. 保険の自己負担割合や高額療養費の扱いは変わりますか？

A. DPC制度により診療点数が変わるだけです。支払いの方法や保険については従来と変わりません。

詳しくは、高島市民病院ホームページをご覧ください。

☎高島市民病院 ☎(36) 0220

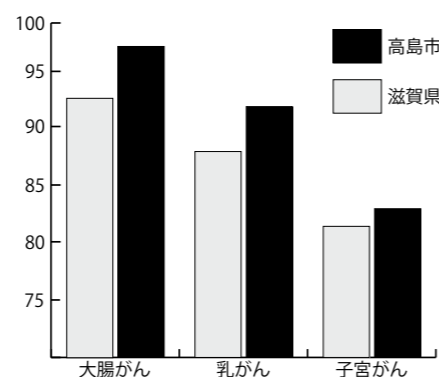
がん検診を受けましょう！

3月1日から8日は
女性の健康週間です

この機会に自分自身の健康について
振りかえりませんか？

高島市の女性は・・・
大腸がん、乳がん、子宮がんでの
死亡率が、すべて滋賀県より高い！！
（※滋賀県衛生科学センター発行 滋賀県の
死因統計解析 市町村別標準化死亡率比より）

（図1）女性年齢調整死亡率比較
（人口10万対）



*年齢調整死亡率とは地域の人口規模や年齢構成等による死亡率の誤差を可能な限りなく小さくするため、統計学的に算出した値です。

★がん検診を受けましょう！

女性が生涯がんになる確率は大腸がんは14人に1人、乳がんでは12人に1人、子宮頸がんでは74人に1人と聞かれています！！（資料：国立がん研究センターがん対策情報センター）
高島市が実施している医療機関での大腸がん検診・乳がん検診・子宮頸がん検診は3月末まで受診可能です。がん検診を受けましょう！

予防接種名	標準回数	標準接種時期（望ましい時期）	対象年齢
BCG (結核)	1回	生後5～7か月	生後11か月まで
四種混合 (ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	1期初回1回目	生後3～11か月	生後3～89か月まで
	1期初回2回目		
	1期初回3回目		
	1期追加	初回終了後12～17か月後	
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	2期	11歳	11～12歳
	1期	生後12～23か月	同左
麻しん風しん混合	2期	小学校就学前の1年間	
	日本脳炎 ※注1	1期初回1回目	3歳
1期初回2回目			
1期追加		初回終了後1年後	9～12歳
2期		9歳	
Hib 感染症 ※注2	初回1回目	生後2か月から7か月に至るまでに開始。間隔は27日～56日まで。	生後2～59か月まで
	初回2回目		
	初回3回目		
	追加	初回接種（3回）終了後、7か月から13か月までの間隔をおく	
小児の肺炎球菌感染症 ※注2	初回1回目	生後2か月から7か月に至るまでに開始。間隔は27日以上おく。（生後12か月に至るまでに行う）	生後2～59か月まで
	初回2回目		
	初回3回目		
	追加	初回接種（3回）終了後、60日以上の間隔をおき、生後12か月以降	
ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん予防) ※注3	1回目	中学1年生相当（女子のみ）	小学6年生相当～高校1年生相当（女子のみ）
	2回目		
	3回目		
水痘	1回目	1回目は1歳以上1歳3か月未満	1歳以上3歳未満
	2回目	1回目の接種後6か月以上12か月未満	

注1) 日本脳炎予防接種の差し控えにより、接種を受けられなかった平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの方（特例対象者）は、接種年齢が緩和され4歳以上20歳未満までは、無料で接種することができます。

注2) 接種開始月齢により、接種回数が変わります。

注3) 現在、子宮頸がん予防ワクチンの接種については、積極的にお勧めしていません。接種にあたっては、有効性とリスクを理解したうえで受けてください。

予防接種を受けましょう

「子ども予防接種週間」3月1日～7日
予防接種は、対象年齢の範囲であれば無料で接種できます。お子さんの母子健康手帳を確認し、未接種の場合は計画的に接種しましょう。



麻しん風しん混合ワクチン 予防接種（MR予防接種）を忘れずに
麻しん（はしか）・風しんは感染力が強く、空気感染をするため、手洗い、マスクのみで予防はできません。ワクチンを接種することが唯一の予防方法です。十分な免疫をつけるためには、2回の接種が必要です。対象年齢になりましたら早めに予防接種を受けましょう。

●全血献血にご協力ください

3月は全血献血が実施されます。短時間でできる献血で予約は不要です。

▼対象 16歳～69歳

（初めてのの方は64歳まで）の方

なお、服薬中、妊娠中の方など献血をご遠慮していただくことがあります。詳しくは、お問い合わせください。

日程	会場	受付時間
3月11日 (金)	マキノ 保健センター	10時～ 11時30分
	マキノ病院	13時30分 ～15時30分

